

令和 2 年度実績に関する施策・基本事業評価表（兼 主要な施策の成果報告書補足資料）

基本目標No.	1	基本目標名	にぎわい、活力あるまち						
施策 No.	9	施策名	観光の振興						
主管課名	商工観光課								
関係課名	企画政策課、地域協働課、農林水産課、生涯学習・スポーツ課、埋没林博物館、水族博物館								
施策が目指す す	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源を活かした観光振興により、多くの人が訪れ、にぎわっています。</li> <li>・広域的な観光連携が進み、外国からの観光客も増加しています。</li> <li>・観光客の増加により地元消費が生まれ、地域全体が活性化しています。</li> <li>・おもてなしの心で観光客を受け入れる体制が整っています。</li> </ul>								
施策の成果向上に向けての 住民と行政との 役割分担や地域 等への期待 など	市民 ・ 事業所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来訪者に対し、おもてなしの心をもって接します。</li> <li>・観光行事に積極的に参加し、にぎわいのあるまちにします。</li> <li>・市民自ら地域の魅力を再発見し継承します。</li> <li>・市民自ら地域の魅力を全国に発信します。</li> </ul>							
	行政	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光振興条例及び観光振興計画を策定し、地域の活性化と広域的な観光を推進します。</li> <li>・関係機関との連携を図り、地域の情報の発信等に努めます。</li> <li>・地域の観光資源開発を各種団体と共に進めます。</li> </ul>							
	その他 (地 域)								
施策を実行する うえで基本となる 事業	基本事業①	観光資源のブランド力向上と整備							
	基本事業②	情報の活用と受け入れ体制の整備							
	基本事業③	広域観光ネットワークの振興							
	基本事業④								
施策の トータルコスト	区 分		単位	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績	元年度実績	2年度実績
	A. 本施策を構成する事務事業の数		本	14 (14)	14 (14)	18 (18)	14 (14)	15 (15)	15 (15)
	基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	5 (5)	5 (5)	8 (8)	5 (5)	6 (6)	5 (5)
	基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	8 (8)	8 (8)	9 (9)	8 (8)	8 (8)	9 (9)
	基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)
	基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本						
	B. 事業費（事務事業の事業費合計）		千円	70,270	57,471	152,021	64,484	225,387	308,990
	基本事業①を構成する事務事業の決算額小計		千円	12,231	12,160	83,660	7,877	175,972	237,354
	基本事業②を構成する事務事業の決算額小計		千円	54,158	40,348	56,420	46,873	40,192	62,948
	基本事業③を構成する事務事業の決算額小計		千円	3,881	4,963	11,941	9,734	9,223	8,688
基本事業④を構成する事務事業の決算額小計		千円							
C. 施策に携わる正規職員数合計		人	34	29	41	31	38	38	
D. 事務事業に要する年間総時間		時間	11,180	9,900	15,900	16,200	14,180	15,700	
E. 人件費（D×1時間あたりの平均人件費）		千円	46,744	40,699	64,029	64,994	61,740	69,582	
F. トータルコスト（B+E）		千円	117,014	98,170	216,050	129,478	287,127	378,572	
効 率 性 指 標	市民1人あたりにおける施策の G. 事業費（定義式：B/人口）		円	1,628	1,346	3,590	1,531	5,409	7,495
	同 上		円	1,083	953	1,512	1,543	1,482	1,688
	H. 人件費（定義式：E/人口）		円	1,083	953	1,512	1,543	1,482	1,688
	同 上		円	2,712	2,299	5,103	3,073	6,890	9,183
参 考	1時間あたりの平均人件費		円	4,181	4,111	4,027	4,012	4,354	4,432
	魚津市の人口(各年度12月末時点)		人	43,152	42,706	42,340	42,132	41,672	41,224

基本事業概要シート①

施策 No.	9	施策名	観光の振興
基本事業名	①観光資源のブランド力向上と整備		
基本事業の目的(意図)	市内の観光資源の連携活用で、ブランド力の向上を図り、観光客が再び訪れたいような魅力ある魚津をつくり上げるための支援や整備を行います。		
令和2年度における主な事業内容(活動内容)	<p>【観光・物産宣伝事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大の影響による「じゃんとこい魚津まつり」等のイベント中止に伴い、開催への助成は大幅に減少しましたが魚津の朝市やイルミラージュUOZUの開催支援の助成を行い、観光誘客に努めました。</li> <li>・本市の魅力を広く県内外に発信し、市の認知度向上と観光客誘客促進のため、新たな観光ポスターを6年ぶりに作成しました。</li> </ul> <p>【定住・交流促進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市の魅力PRを含めて、魚津への移住定住を勧めるセミナー等を、オンラインで10回行いました。</li> </ul> <p>【食泊連携事業】(再掲)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宿泊者への情報提供を目的とした、魚津駅周辺の飲食店情報を盛り込んだ飲食店マップを更新し、市内宿泊施設等に配布しました。</li> </ul> <p>【産業観光推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内事業所の魅力を伝える産業観光ツアーについては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により開催を中止いたしました。</li> </ul>		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R02年度 (最終目標年度)
観光客入込数	千人	1,464	1,561	1,539	1,870 1,557	1,890 1,525	1,910 1,496	1,930 1,536	1,950 881
宿泊者数	千人	223	312	286	298 308	316 293	334 269	352 295	370 178

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	令和2年度				1次評価結果	担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)			
1	一般会計	○ ふるさと納税推進事業	330,015,000	235,345,157	94,669,843	A	企画政策課	
2	一般会計	○ 地域資源を生かしたまちづくり事業(畜大、能開大)	1,080,000	756,520	323,480	B	企画政策課	
3	一般会計	○ 定住・交流促進事業	4,300,000	1,252,162	3,047,838	A	地域協働課	
4	一般会計	産業観光推進事業	134,000	0	134,000	-	商工観光課	
5	予算なし	○ 埋没林博物館交流拠点活用事業	0	0	0	B	埋没林博物館	
6	一般会計	○ 食泊連携事業(施策9②再掲)	(650,000)	(0)	(650,000)	A	商工観光課	
7					0			
8					0			
9					0			
10					0			
11					0			
12					0			
13					0			
14					0			
15					0			
16					0			
17					0			
18					0			
19					0			
20					0			
21					0			
22					0			
23					0			
24					0			
25					0			
26					0			
27					0			
28					0			
29					0			
30					0			
合計			335,529,000	237,353,839	98,175,161			

基本事業概要シート②

施策 No.	9	施策名	観光の振興
基本事業名	②情報の活用と受け入れ体制の整備		
基本事業の目的(意図)	観光客への情報提供や首都圏を中心としたPR活動や、ホームページや観光ガイドなどの情報インフラの充実と、外国人対応などの総合案内機能を強化します。		
令和2年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【シティプロモーション事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・魚津の情報を掲載したリーフレットを作成し、県外の魚津ゆかりの方々や企業へ配布しました。</li> <li>・市公式フェイスブックで、イベントなどの情報を発信しました。</li> </ul> <p>【受入体制整備事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光協会及び観光案内所の支援を行うとともに、レンタサイクル「みらくる」の貸出、曇気展望地での清掃員・解説員の配置を行いました。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響で著しく減少している市内宿泊施設や市内タクシー利用の需要喚起のため、観光誘客促進事業として感染予防対策を実施する宿泊割引事業及びタクシー利用観光割引事業を実施する事業者に対して支援を行いました。</li> </ul> <p>【インバウンド推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により渡航しての現地PR等は中止とし、多言語版観光情報サイトへの掲載・情報発信やノベルティグッズ制作等、受入体制整備を軸に事業を実施しました。</li> <li>・地域おこし企業人交流プログラム制度を活用し、民間旅行会社から社員1名を受け入れ、観光専門分野のノウハウや知見、人脈を活かして、国の補助金を活用した着地型旅行商品開発に向けた体験型の実証実験等を行いました。</li> </ul> <p>【観光・物産宣伝事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、首都圏、関西方面、井原市、飯山市等の従来実施している場所での出向宣伝は中止となりましたが、スポーツ協定締結による観光PR活動の一環として、協定先の企業が出場する公式戦会場(大阪府)で観光宣伝活動を行いました。</li> <li>・マスコミ等を活用した観光宣伝として、新聞、県内外テレビ及びラジオ局によるイベント紹介、各種情報誌への記事掲載、映画のロケ協力を行いました。</li> <li>・本市の魅力を広く県内外に発信し、市の認知度向上と観光客誘客促進のため、新たな観光ポスターを6年ぶりに作成しました。</li> <li>・魚津がロケ地となった映画3作品のPRキャンペーンに協力し、ロケ地マップ及びパンフレットの配置やポスター掲示を行いました。また、うち1作品の映画については、市内施設で行われた移動上映会に協力しました。</li> </ul> <p>【食泊連携事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宿泊者への情報提供を目的とした、魚津駅周辺の飲食店情報を盛り込んだ飲食店マップを更新し、市内宿泊施設等に配布しました。</li> </ul> <p>【広域観光連携事業】(再掲)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新川地域観光開発協議会(事務局:魚津市商工観光課)に参加し、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により従来型の首都圏、関西等における観光宣伝活動の代替事業として、県内観光地やショッピングモールでの出向宣伝や県外施設において委託による地域の特産品販売や観光PRを行いました。</li> <li>・にいかわ観光圏協議会(事務局:黒部市商工観光課)に参加し、海外現地旅行会社とのオンライン商談会や着地型旅行商品造成として360°VR動画コンテンツの制作等を行いました。</li> <li>・とやま観光推進機構と連携し、観光資源磨き上げ支援プロジェクトとして、「魚津の食」の認知度向上及び誘客促進のため、食のPR動画を制作しました。また、制作した動画はSNSによる広告配信や北陸新幹線沿線駅のデジタルサイネージを活用した放映などにより、積極的なPRに努めました。</li> <li>・観光交流都市の飯山市と連携し、相互の広報誌を活用したイベント情報の発信など観光PRに努めました。</li> </ul> <p>【コンベンション開催支援事業】(再掲)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交流人口の拡大や賑わい創出を目的に、首都圏・関西方面から大学生の合宿誘致や市内での企業ミーティングなど、コンベンション開催団体に対して助成を行っていますが、新型コロナ感染症拡大の影響により実績は1件にとどまりました。</li> <li>(ふるさとワーキングホリデー推進事業)</li> <li>・東京大学体験活動プログラムの参加学生がアルバイト、地域貢献やフィールドワーク協力者と交流しながら魚津市の生活を体験しました。</li> </ul>		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R02年度 (最終目標年度)
観光ボランティア人数	人	18	27	31	38 32	41 39	44 40	47 38	50 35
魚津市観光協会HPアクセス件数	件	319,302	185,141	221,111	206,400 212,315	212,800 210,286	219,200 205,623	225,600 313,862	232,000 124,799

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)							
No.	会計名	事務事業名	令和2年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	○ シティプロモーション事業	2,200,000	681,480	1,518,520	B	情報広報課
2	一般会計	○ 受入体制整備事業	16,261,000	14,544,388	1,716,612	A	商工観光課
3	一般会計	○ 受入体制整備事業(観光誘客促進事業)	42,000,000	33,618,170	8,381,830	A	商工観光課
4	一般会計	○ インバウンド等推進事業	6,800,000	6,411,646	388,354	A	商工観光課
5	一般会計	○ 観光・物産宣伝事業	7,515,000	5,125,802	2,389,198	A	商工観光課
6	一般会計	○ 食泊連携事業	650,000	0	650,000	B	商工観光課
7	水族館事業特別会計	水族博物館観客誘致事業	2,242,800	1,263,633	979,167	-	水族博物館
8	水族館事業特別会計	水族博物館広告宣伝事務	1,564,000	834,380	729,620	-	水族博物館
9	一般会計	埋没林博物館観客誘致事業	1,554,000	468,044	1,085,956	-	埋没林博物館
10							
11							
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
合計			80,786,800	62,947,543	17,839,257		

基本事業概要シート③

施策 No.	9	施策名	観光の振興
基本事業名	③広域観光ネットワークの振興		
基本事業の目的(意図)	広域観光圏での連携を強化し、魅力ある周遊ルートやモデルプランをつくり、滞在型観光を促進します。 また、外国語パンフレットや案内標識などを整備し、国際化に対応したまちづくりで来訪者数の増加を図ります。		
令和2年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【広域観光連携事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新川地域観光開発協議会(事務局:魚津市商工観光課)において、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により従来型の首都圏、関西等における観光宣伝活動の代替事業として、県内観光地やショッピングモールでの出向宣伝や県外施設において委託による地域の特産品販売や観光PRを行いました。</li> <li>・にいかわ観光圏協議会(事務局:黒部市商工観光課)に参加し、海外現地旅行会社とのオンライン商談会や着地型旅行商品造成として360°VR動画コンテンツの制作等を行いました。</li> <li>・とやま観光推進機構と連携し、観光資源磨き上げ支援プロジェクトとして、「魚津の食」の認知度向上及び誘客促進のため、食のPR動画を制作しました。また、制作した動画はSNSによる広告配信や北陸新幹線沿線駅のデジタルサイネージを活用した放映などにより、積極的なPRに努めました。</li> <li>・観光交流都市の飯山市と連携し、相互の広報誌を活用したイベント情報の発信など観光PRに努めました。</li> </ul> <p>【受入体制整備事業】(再掲)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光協会及び観光案内所の支援を行うとともに、レンタサイクル「みらくる」の貸出、蜷気楼展望地での清掃員・解説員の配置を行いました。</li> </ul>		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R02年度 (最終目標年度)
新川地域観光客入込数	千人	5,149	4,853	5,344	6,215 5,432	6,406 5,328	6,597 5,222	6,788 5,285	6,979 3,076
新川地域内平均宿泊日数【H26年度で県調査終了】	日	1.5	1.11	—	1.87 —	1.92 —	1.97 —	2.02 —	2.07 —

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	令和2年度				1次評価結果	担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)			
1	一般会計	○ 広域観光連携事業	8,692,000	8,688,140	3,860	A	商工観光課	
2	一般	○ 受入体制整備事業(施策9②再掲)	(16,261,000)	(14,544,388)	(1,716,612)	A	商工観光課	
3					0			
4					0			
5					0			
6					0			
7					0			
8					0			
9					0			
10					0			
11					0			
12					0			
13					0			
14					0			
15					0			
16					0			
17					0			
18					0			
19					0			
20					0			
21					0			
22					0			
23					0			
24					0			
25					0			
26					0			
27					0			
28					0			
29					0			
30					0			
合計			8,692,000	8,688,140	3,860			

施策 No.	9	施策名	観光の振興
令和2年度の評価結果(基本事業の成果を考慮し記載)	1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)		
	<p>【①観光資源のブランド力向上と整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆観光客の入込数は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により881千人(昨年比655千人減)、宿泊者数は178千人(昨年比473千人減)となりました。また、インバウンド宿泊数は2,696人(昨年比10,807人減)となり大きく減少しました。</li> <li>◆とやま観光推進機構と連携し、本市の観光資源「食」の磨き上げを行い、PRに努めています。</li> <li>◆他の県内自治体同様、首都圏等での移住定住セミナーで魚津市のPRに努めました。</li> </ul> <p>【②情報の活用と受け入れ体制の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆観光ボランティア数は令和2年度は前年度より若干減少しました。研修等を充実させるなど地道に増やしていくことが重要であり、広報紙等を通じて人員増に努めています。</li> <li>◆観光協会のホームページは新型コロナウイルス感染症拡大の影響も推測されますが、アクセス数が大きく減少しました。</li> <li>◆魚津駅前観光案内所の利用者は、令和2年度は新型コロナウイルスの影響により8,246人(令和元年度10,393人)と減少しましたが、来訪者が気軽に訪れやすい環境整備や情報発信に努めるとともに、引き続き、来訪者の満足度の高い観光案内に努めています。</li> <li>◆ふるさとワーキングホリデー推進事業の参加者との交流に努めています。</li> </ul> <p>【③広域観光ネットワークの振興】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆新川2市2町の観光客入込数は、増減を繰り返していましたが、新型コロナウイルスの影響により大幅に減少しました。</li> <li>◆近隣市町・観光協会等で構成する「にいかわ観光圏」や「新川地域観光開発協議会」による首都圏等での出向宣伝活動や着地型旅行商品造成、周遊滞在型観光の強化を図り、広域的な観光の推進に継続して取り組んでいます。</li> </ul>		
	2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (令和2年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取組み内容を中心に記述)		
<p>【①観光資源のブランド力向上と整備】</p> <p>&lt;定住・交流促進事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆SNSによる情報発信や県・近隣市町と連携したイベント、相談会等の実施により移住希望者への周知が図られました。</li> </ul> <p>&lt;観光・物産宣伝事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆「じゃんとこい魚津まつり」等の多くのイベントが中止となりましたが、魚津の朝市やイルミラージュUOZUの開催支援の助成を行い、既存イベントの開催維持・継続に努めました。</li> <li>◆新たな観光ポスターを6年ぶりに作成し、本市の認知度を向上させるとともに、魅力を広く県内外に発信し、観光客誘客促進に努めました。</li> </ul> <p>&lt;産業観光推進事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆市内事業所の魅力を伝える産業観光ツアーについては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により開催を中止いたしました。</li> </ul> <p>【②情報の活用と受け入れ体制の整備】</p> <p>&lt;食泊連携事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆宿泊者への情報提供を目的とした、魚津駅周辺の飲食店情報を盛り込んだ飲食店マップを更新し、市内宿泊施設等に配布しました。</li> </ul> <p>&lt;インバウンド推進事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、渡航しての現地PR等は中止とし、多言語版観光情報サイトへの掲載・情報発信やノベルティグッズ制作等、受入体制整備を軸に事業を実施しました。</li> <li>◆地域おこし企業人制度の継続により、着地型旅行商品開発に向けた体験型の実証実験を実施しました。</li> </ul> <p>&lt;受入体制整備事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆平成28年度に策定した第2次魚津市観光振興計画のもと、計画的な観光の推進や各種団体等の連携強化、受入体制の整備に努めました。</li> <li>◆ふるさとワーキングホリデー推進事業&gt;</li> <li>◆参加者が魚津市内で生活し、市の魅力を体験することができました。</li> </ul> <p>【③広域観光ネットワークの振興】</p> <p>&lt;広域観光連携事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆にいかわ観光圏事業、新川地域観光開発協議会等による近隣他市町との観光連携により、新型コロナウイルスの影響を受ける中でも工夫しながらPR活動や情報発信などを行い、着地型、発地型の観光PRなどそれぞれの持つ役割を明確にし、効果的な活動に努めました。</li> <li>◆とやま観光推進機構と連携し、観光資源磨き上げ支援プロジェクトとして、「魚津の食」の認知度向上及び誘客促進のため、食のPR動画を制作しました。また、制作した動画はSNSによる広告配信や北陸新幹線沿線駅のデジタルサイネージを活用した放映などにより、積極的なPRに努めました。</li> </ul>			
3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)			
<p>【①観光資源のブランド力向上と整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆出展するセミナーの厳選やPR内容の精査により、相談対応の件数、移住実績を増やしていきます。</li> <li>◆観光イベントは、事業の態様や実施体制を検証するなど、より効果的に事業が行えるよう努めるとともに、コロナ禍の状況を鑑みイベント毎にウィズコロナの対応や開催の是非を検討しながら取り組みます。</li> <li>◆地域資源の磨き上げによるブランドの質の向上と人材を活かした観光の推進、並びに、情報の収集及び発信が観光の推進における重要な課題であり、コロナ禍の影響はありますが、第2次観光振興計画に基づく各種事業を実施しつつ、進捗状況や課題を整理したうえで新たな第3次観光振興計画の策定に取り組めます。</li> </ul> <p>【②情報の活用と受け入れ体制の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆コロナ禍で観光客は減少しましたが、新たな生活様式を踏まえた受入体制の整備が必要であり、観光協会の果たす役割は大きくなってきています。観光協会の自立に向けた人的・財政的強化や駅前観光案内所の強化・持続的な運営等の課題がありますが、観光振興条例や観光振興計画に基づき、行政と各種団体及び観光関連事業者・市民が果たす役割を着実に推進していきます。</li> <li>◆感染症防止対策を強化しながら、魚津の大きな魅力である食(飲食店街等)と魚津駅前の好立地にある宿泊施設を活かした食泊連携事業を強化し、新型コロナ終息後を見据えた誘客促進に努めます。</li> <li>◆インバウンド推進事業は、新型コロナウイルス感染症の影響が世界的に続いており、従来型の誘客事業等が困難な状況の中、このような時期をインバウンド需要回復後の準備期間と捉え、受入体制の整備や情報発信など、できる範囲の事業を工夫しながら実施します。</li> <li>◆ふるさとワーキングホリデー推進事業の参加者に、魚津市の情報を発信してもらえるよう交流に努めます。</li> </ul> <p>【③広域観光ネットワークの振興】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆新川地域観光開発協議会及びにいかわ観光圏の役割を明確にし、効果的な連携体制のもと広域周遊観光促進に努めます。</li> <li>◆新型コロナ終息後を見据えたインバウンド対策にも広域的に取り組んでいく必要があり、地域活性化企業人の助言等を受けながら、滞在型、周遊型観光メニューの開発や充実を図ります。</li> <li>◆県やとやま観光推進機構と連携した情報発信やPR活動に取り組めます。</li> </ul>			